

TYPE OF INDUSTRY

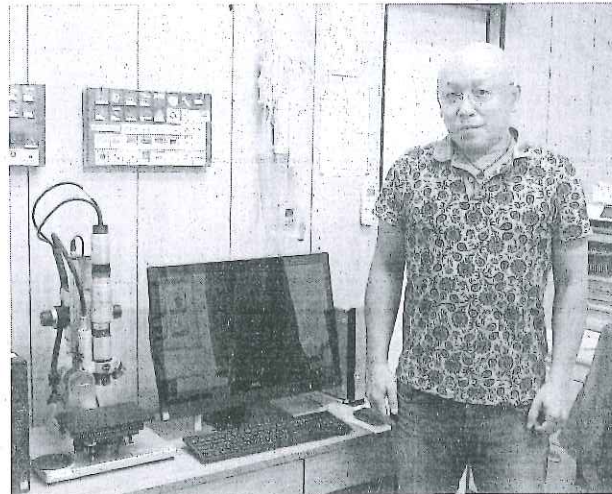


中小・ベンチャー・中小政策

難加工請け負い  
日成工業（川崎市中原区）は、樹脂と金属の微細加工で試作品や高付加価値の部品製造を請け負う。アルバイト含め従業員わずか5人の町工場だが、半導体や医療、食品関係の最先端分野からの受注が絶えない。

日成工業

その理由は他の企業が嫌がる、難しい加工を請け負うこと。創業時から技術を基盤に、規模は小さくとも中身の濃い会



今後は技術がある10人以下の中小企業が生き残ると野田社長は考えている…

野田社長は01年に機械化を進めていた。受注が厳しい状況。現在は14年に宜志氏が社長に就任して、CAD/CAM（コンピュータ利用設計・製）の導入を条件に、同社の導入を条件に、同社へ入社。「負けず嫌いなため、遅れを取り戻す素人だからこそ限界が分

08年には5軸マシンングセンターを投入し、微細加工を求める品質を追求し続

事業承継 ストーリー

社を追求している。東京都内の樹脂加工会社で働いていた野田照男氏（現会長）が独立し、1978年に創業。アクリル板をバフ研磨せず

規模小さくとも、中身濃く

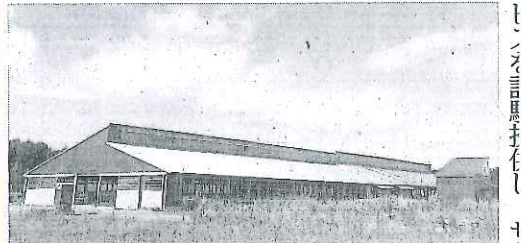
9月小規模企業景気動向調査

Table with 2 columns: Category and Value. Includes Sales High (¥54.9), Estimated (¥51.8), Capital Turnover (¥52.5), and Business Situation (¥55.4).

厳しい状況。宜志氏は01年にマシンングセンターとCAD/CAM（コンピュータ利用設計・製）の導入を条件に、同社へ入社。

無心に技術磨く  
昨今の事業承継問題に

畜産農家への経営コンサルティング事業を始める。クラウド牛群管理システムのユーザに経営状態を整理し見える化するレポ



例えは乳牛は乳量や乳成分、繁殖成績、肉牛は1日平均の体重増加量や出荷単価などから牛ごとの生産性を見える化できる。

サービス業大幅改善

9月景況「GOTO」など効果

全国商工会連合会がまとめた9月期の小規模企業景気動向調査（速報）によると、産業全体のDI（景気動向指標）は全4指標が4カ月連続で改善した。特に「GOTOキャンペーン」の効果などで回復が遅れていたサービス業は各指標2ケタから水準はコロナ前前準に回復。しかしながら採算DIは8.3割、

業種別に見ると、製造業は大手自動車メーカーの生産回復を受け